



## ○働くことや仕事について学びました。～2年職場体験学習～

9月11, 12日の2日間、52の事業所にご協力をいただき、2年生が職場体験を行いました。これはキャリア教育の一環として、働くことについてより深く考えるとともに、浅江地区を中心とした故郷の良さや温かさを感じてもらいたいという願いのもと実施したものです。生徒の感想を事後学習で書いた新聞から抜粋し、いくつか紹介します。

〈建築関係で体験した生徒〉「様々なことに配慮しながらものをつくる」ということは、とても難しいけど、それだけ苦労した分だけ「優しい人」になれることが分かりました。「社会に貢献できる人」をめざす私にとって、近づける一步を踏み出すことができる職場体験でした。

〈飲食店で体験した生徒〉今まで、就職なんてまだまだ先、私には関係ないと思っていたけれど、いざ体験してみると一つ一つの仕事の重要さがよく分かりました。そして、誰かが一生懸命働いてくれているおかげで私たちの生活が成り立っていることを実感しました。この職場体験を通して、将来就きたい仕事についてもう一度よく考えてみようと思います。

〈スポーツ関係で体験した生徒〉僕はこの職場体験でたくさんのことを学ぶことができました。その中でも、社会に出る上で一番大切なことは挨拶だと分かりました。また、どんな仕事をするにも必ず責任が伴うことが分かりました。この経験を次に繋げたいです。



## ○体育祭 ～「飛笑」笑い合い 更なる高みへ～

晴天の下、体育祭を開催することができました。荒天のため、練習予定を変更することも多かったですが、子どもたちは臨機応変に対応しました。熱中症対策で、一昨年から九月下旬開催としましたが、残暑はとても厳しく、日中は、猛烈な暑さでした。そのような中でも、計画的に練習を進めてきたこともあり、体育祭当日は、誰ひとり体調を崩すことなく、競技、演技をすることができました。

100メートル走、100メートル障害、部活動行進とリレー、各学年種目、応援合戦、隊別ベストリレーが実施されましたが、どの競技、演技においても主役となる子どもたちのみならず、応援する子どもたちも輝いていました。

子どもたちの成長した姿に感動し、目を細める保護者、地域の方、教員、そこにいた全ての人が、子どもたちを中心につながり合っているように感じました。



白虎隊の3年生



総合優勝 青龍隊の3年生



応援優勝 朱雀隊の3年生



1年 綱がり日本一



2年 頭文字A



3年 TSUNAHIKI



隊別ベストリレー